

京都の伝統的工芸品産業

# 京友禅京小紋生産量 調査報告書

令和4年度分

(自 令和3年12月1日 ~ 至 令和4年11月30日)

京友禅協同組合連合会

## ま え が き

令和3年12月から令和4年11月までの1年間における令和4年度分京友禅（京小紋を含む）生産量について調査を実施し、このほどその結果を取りまとめ、発表する運びとなりました。

この調査は、統計の継続的利用を考慮して、基本的にはこれまでと同様の方法で実施しました。

その結果、令和4年度分の総生産量は278,842反で、前年度比5.6%の増加となりました。長期的に減少傾向にあるものの、対前年度比増加は、平成30年度以来となっています。しかし、新型コロナウイルス感染症流行前の令和元年度（372,401反）と比べると△25.1%となっており、最盛期の昭和46年度の16,524,684反の1.7%にまで減少しています。長期にわたる減少傾向に加え、近年は新型コロナウイルス感染症の影響がこれに追い打ちをかける状況となっており、京友禅業界のおかれている環境は、依然として大変厳しいといえます。

令和5年3月に公表された内閣府の月例経済報告によると「景気は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。先行きについては、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。」とされています。

一方、近年、わが国の「和」文化が世界的に注目され、文化庁も京都に移転し、令和5年3月27日に業務を開始しています。“きもの”は、「和」文化の象徴的な存在です。特に、京友禅、京小紋のきものは、優れた技術の結晶と言うべきものであり、これをその技術とともに継承していくことは、日本のアイデンティティにとって重要な課題だといえます。

今後とも、当連合会としては、京友禅産地のおかれている厳しい状況を認識したうえで、行政、和装業界や産地組合等との連携をさらに強化し、和装需要の創出や伝統的な技術を基礎とした新しい商品の開拓等に取り組んでまいりたいと存じます。

この調査の実施にあたり、ご協力いただいた関係各位に深く謝意を表しますとともに、この調査結果をご活用いただき、京友禅の振興のために一層のご支援、お力添えを賜りますようお願いいたします。

令和5年3月

京友禅協同組合連合会

理事長 山田 容永

## 目 次

○ 調査要領	3
○ 令和4年度分 京友禅京小紋生産量調査結果の概要	
1 総生産量について	4
2 従事者数規模別の生産数量	4
3 仕入染、詔染の流通形態別の生産数量	6
4 染色加工技術別の生産数量	6
5 素材別の生産数量	7
6 品目別の生産数量	7
7 指定伝統的工芸品「京友禅」、「京小紋」別の生産数量	9
8 染帯の生産数量	9
9 むすび	10

# 調査要領

## 1. 調査対象期間

令和3年12月1日から令和4年11月30日までの1ヵ年間

## 2. 調査対象の事業所

(仕入染) 京都友禅協同組合	43事業所
京都詠友禅工業協同組合	17 "
京都工芸染匠協同組合	30 "
京都手描友禅協同組合	11 "
京都引染工業協同組合	3 "
計	104 "
(詠染) 京都詠友禅工業協同組合	10 "
合計	114 "

(註) 京都詠友禅工業協同組合については、仕入染、詠染の双方を行なう事業所があるため事業所数は重複している。

## 3. 調査方法

対象組合を通じて、各組合の組合員事業所へ調査票を配布し、令和4年12月23日までに各所属組合へ提出を求め、組合は調査表の記載内容について点検・整理を行い、これを集計して令和5年1月27日までに連合会へ提出し、さらに連合会において点検、整理を実施して集計・分析を行った。

調査の内容は

- (1) 仕入染・詠染の流通形態別
- (2) 型染、手描染、ろうけつ染、機械捺染・インクジェットの染色加工技術別
- (3) 正絹、合化繊の素材別
- (4) 着尺、羽尺、振袖、訪問着などの品目別
- (5) 京友禅、京小紋の分類別
- (6) 各事業所の従業者規模別の生産数

## 4. 調査結果のまとめ

調査票の集計及び調査結果の分析は、本連合会事務局で行った。

## 令和4年度分 京友禅京小紋生産量調査結果の概要

### 1. 総生産量について

令和4年度における京友禅（京小紋を含む。以下同じ）の総生産量は、統計表の表-1のとおり、278,842反で、前年度の264,105反に対して105.6%となった。昭和46年度の16,524,684反をピークに、その後、毎年度減少傾向にあるが、対前年度比増加は、平成30年度以来のこととなった。

10年前の平成24年度を100とした場合、令和4年度は62.4%でほぼ6割となっている。京友禅業界のおかれている環境は、長期減少傾向に新型コロナウイルス感染症による影響もあり、依然として厳しい状況が続いている。

統計表の表-1から染色加工技術別にみて前年度と比較すると、型染が53,798反で107.9%、手描染が27,984反で104.7%、ろうけつ染が799反で49.3%、機械捺染が127,448反で102.1%、インクジェットが68,813反で112.8%となっており、インクジェットの伸び率が最も大きい。令和4年度はろうけつ染が822反減少した以外、インクジェットが7,803反、型染が3,919反、機械捺染が2,584反、手描染が1,253反増加した。

京友禅生産量の推移

(単位：%)

区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
平成24年度を100とする趨勢	95.9	94.6	92.6	84.0	81.6
各年度の前年度対比の増減率	△4.1	△1.4	△2.1	△9.2	△3.0

区 分	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
平成24年度を100とする趨勢	87.1	83.4	61.7	59.1	62.4
各年度の前年度対比の増減率	6.8	△4.2	△26.0	△4.1	5.6

平成24年度を100.0とした比率

### 2. 従事者数規模別の生産数量

京友禅業界の染色加工技術は大きく5分類され、さらにその生産加工は、多岐にわたる専門分業形態により行なわれている。調査対象となったこれら事業所について、従事者の規模別に生産量をみると次のとおりである。

まず、事業所について、従事者の規模別にその分布状況をみると、1～3人が56.1%、6～10人が15.8%、4～5人が11.4%、11～15人が

9.6%の順となっている。10人以下の事業所は全体の83.3%を占めており、小規模零細な事業所で生産加工が行われている。

また、規模別に構成比を前年度と比較すると、ウェイトが増加したのは4～5人が7.5%から11.4%、16～20人が0.8%から2.6%などとなった。

一方、減少したのは1～3人が60.2%から56.1%、6～10人が17.3%から15.8%などとなった。

次に、1事業所当りの平均生産量をみると2,446反で、前年度の1,986反と比べ123.2%と23.2ポイント増加している。これを事業所従事者の規模別に生産量をみると、16～20人が9,543反と最も多く、次いで21～30人が9,053反、11～15人が4,626反、6～10人が4,186反、31～40人が3,700反の順となっている。

また、従事者1人当りの平均生産量をみると、447反で前年度比114.3%となっている。これを規模別に1人当りの平均生産量をみると、4～5人が627反と最も多く、次いで6～10人が571反、16～20人が540反、1～3人が417反、21～30人が377反の順となっている。

なお、規模別生産量の構成比では、6～10人の事業所が全生産量の27.0%と最も高くなっており、10人以下を合計すると57.2%を占めている。

従事者数規模別の生産数量

(単位：反)

区 分	1～3人	4～5人	6～10人	11～15人	16～20人
規模別企業数	64	13	18	11	3
同上構成比	56.1%	11.4%	15.8%	9.6%	2.6%
1企業平均生産量	775	2,652	4,186	4,626	9,543
平均1人当り生産量	417	627	571	369	540
規模別生産量構成比	17.8%	12.4%	27.0%	18.2%	10.3%

区 分	21～30人	31～40人	41～50人	51～人	計
規模別企業数	4	1	0	0	114
同上構成比	3.5%	0.9%	0.0%	0.0%	100.0%
1企業平均生産量	9,053	3,700	0	0	2,446
平均1人当り生産量	377	119	0	0	447
規模別生産量構成比	13.0%	1.3%	0.0%	0.0%	100.0%

### 3. 仕入染、詔染の流通形態別の生産数量

統計表の表－2及び表－3から仕入染、詔染について、流通形態別に生産数量をみると、仕入染は277,423反で前年度比105.6%に増加し、詔染は1,419反で前年度比95.6%に減少しており、詔染の減少が続いている。

また、10年前の平成24年度を100として、流通形態別に生産数量を生産加工技術別にみると、次表のとおりとなっている。仕入染では、型染、手描染が、また詔染では、機械捺染、手描染が、それぞれ大きく落ち込んでいるが、仕入染のインクジェットが大幅に伸びている。

仕入染、詔染の流通形態別の生産量 (単位：%)

区 分	型染	手描染	ろうけつ染	機械捺染	インクジェット	合計
仕 入 染	35.9	40.5	104.3	68.2	179.2	62.8
詔 染	56.3	49.8	—	6.7	0.0	28.2

平成24年度を100.0とした比率（詔染のろうけつ染、インクジェットは両年度ともに「0」である。）

### 4. 染色加工技術別の生産数量

統計表の表－4から染色加工技術別に型染、手描染（ろうけつ染を含む）、機械捺染及びインクジェットの生産数量をみると、型染が53,798反、手描染が28,783反、機械捺染が127,448反、インクジェットが68,813反となっている。

全生産数量に占める割合で見ると、機械捺染が45.7%（前年度47.3%）と最も多く、次いでインクジェットが24.7%（前年度23.1%）、型染が19.3%（前年度18.9%）、手描染が10.3%（前年度10.7%）となっており、インクジェットの占める割合が近年上昇している。

次に、生産量を前年度比で比較すると、インクジェットが112.8%、型染が107.9%、機械捺染が102.1%、手描染が101.5%の増加となっている。

また、生産量指数の趨勢について、平成24年度を100として令和4年度をみると、型染が36.1%、手描染が41.3%と大きく減少した。一方、機械捺染（ここではインクジェットを含む。）は、86.1%となり、減少幅が小さくなっている。

染色加工技術別の生産数量指数趨勢 (単位：%)

区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
型 染	83.0	81.6	73.3	67.3	56.2
手 描 染	114.1	123.1	115.3	95.3	101.4
機 械 捺 染	98.8	94.3	98.3	91.6	92.1

区 分	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
型 染	53.4	45.6	35.9	33.4	36.1
手 描 染	85.3	73.3	43.8	40.7	41.3
機 械 捺 染	109.7	111.2	84.0	81.6	86.1

平成24年度を100.0とした比率（平成19年度から機械捺染にはインクジェットを含む）

## 5. 素材別の生産数量

統計表の表－5から染色素材である正絹、合化繊について、それぞれの生産数量をみると、正絹が208,065反（前年度207,050反）、合化繊は70,777反（前年度57,055反）となっている。

これを生産数量に占める割合でみると、正絹は74.6%（前年度78.4%）、合化繊は25.4%（前年度21.6%）となっており、構成比は、3.8ポイント正絹が減少し、合化繊が増加している。

次に、生産量を前年度比で比較すると、正絹は100.5%、合化繊は124.1%と増加し、合化繊の増加率が大きくなっている。

また、生産量の趨勢について、平成24年度を100として令和4年度をみると、正絹は59.7%とほぼ6割に減少する一方、合化繊は令和1年度までほぼ横ばいを保ち、令和2年度からは大きく落ち込を見せたものの、令和4年度は持ち直しを見せ、72.2%と約7割の水準となっている。

素材別の生産数量指数趨勢

（単位：%）

区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
正 絹	96.2	95.9	92.2	80.3	75.8
合 化 繊	94.8	89.7	94.0	97.4	102.0

区 分	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
正 絹	81.4	80.4	60.6	59.4	59.7
合 化 繊	107.1	94.1	65.7	58.2	72.2

平成24年度を100.0とした比率

## 6. 品目別の生産数量

統計表の表－6から品目別に生産数量を見ると、着尺が111,249反と、全生産量の39.9%を占め、次いで振袖が83,425反、29.9%、長襦袢が29,827反、10.7%、肩裏が11,954反、4.3%、染帯が7,620点、2.7%、四ツ身、一ツ身が5,444反、2.0%、訪問着が4,668反、1.7%、つけさげが4,034反、1.4%の順となっており、前年度と比べ、四ツ身、一ツ身とつけさげの順序が入れ替わった。

次に、生産量を前年度比で比較すると、増加量の大きい順に、着尺が13,745反（114.1%）、振袖が8,060反（110.7%）、羽尺が2,380

反（783.9%）、四ツ身、一ツ身1,773反（148.3%）などとなっている。一方、減少量の大きい順は、長襦袢が△7,540反（79.8%）、つけさげが△2,263反（64.1%）、肩裏が△1,952反（86.0%）、四ツ身、一ツ身絵羽が△1,360反（58.0%）などとなっている。

品目別に構成比を前年度と比較すると、着尺が36.9%から39.9%、振袖が28.5%から29.9%に伸びるとともに、長襦袢が14.1%から10.7%、肩裏が5.3%から4.3%、つけさげが2.4%から1.4%に減少している。

品目別の生産数量構成比 (単位：%)

区 分	着 尺	つ け さ げ	羽 尺	染 帯	四ツ身 一ツ身	四ツ身 一ツ身 絵 羽	長襦袢
平成24年度	44.3	2.9	0.3		2.2	2.1	13.0
平成25年度	43.8	2.9	0.4		2.1	1.1	14.4
平成26年度	44.8	2.4	0.1		1.1	1.4	14.7
平成27年度	42.2	1.9	0.1		1.6	0.9	16.5
平成28年度	43.9	1.9	1.7		1.4	1.3	11.4
平成29年度	46.0	1.5	1.3		1.3	1.3	10.2
平成30年度	41.7	2.2	1.0	2.8	1.2	1.0	14.9
令和1年度	38.9	2.4	1.0	2.5	1.2	1.1	17.0
令和2年度	36.6	1.9	0.9	3.0	1.6	1.0	15.6
令和3年度	36.9	2.4	0.1	2.9	1.4	1.2	14.1
令和4年度	39.9	1.4	1.0	2.7	2.0	0.7	10.7

区 分	肩裏	訪問着	振 袖	留 袖	熨斗目	その他	計
平成24年度	3.4	6.1	19.3	2.3	0.6	3.5	100.0
平成25年度	3.2	8.4	19.3	1.9	0.6	1.9	100.0
平成26年度	4.2	6.8	19.4	1.8	0.6	2.7	100.0
平成27年度	5.1	5.7	19.8	2.2	0.6	3.4	100.0
平成28年度	4.1	6.1	22.0	1.6	0.7	3.9	100.0
平成29年度	3.5	5.5	21.2	1.5	0.5	6.2	100.0
平成30年度	4.4	3.8	17.8	1.2	0.4	7.6	100.0
令和1年度	6.6	3.2	17.9	0.9	0.5	6.8	100.0
令和2年度	5.6	2.7	25.9	0.4	0.6	4.2	100.0
令和3年度	5.3	1.8	28.5	0.1	0.7	4.6	100.0
令和4年度	4.3	1.7	29.9	0.2	0.7	4.8	100.0

平成30年度から染帯を含めたため、過年度比較は単純にできない。

## 7. 指定伝統的工芸品「京友禅」、「京小紋」別の生産数量

経済産業大臣指定伝統的工芸品としての指定技法区分を基準とした「京友禅」、「京小紋」のそれぞれの範囲に入るものに区分した生産数量を統計表の表－1でみると、「京友禅（型染、手描染、ろうけつ染）」は75,711反（前年度71,056反）であるが、「京小紋」は5反（前年度839反）と激減している。それぞれの生産数量に占める割合は、京友禅は27.2%（前年度27.0%）、京小紋は100.0%（前年度73.7%）となっている。

また、「京友禅」、「京小紋」合わせた生産量は75,716反で、総生産数量に占める割合は27.2%（前年度27.2%）となっており、前年度と同じとなっている。

## 8. 染帯の生産数量

統計表の表－1から染帯の生産数量をみると、7,620点で、前年度（7,614点）と比べると100.1%となっている。

これを染色加工技術別にみると、型染が4,272点と全生産量の56.1%、手描染が2,969点で39.0%、ろうけつ染が343点で4.5%、インクジェットが36点で0.5%となっており、機械捺染は前年度同様なかった。

また素材別でみると、合化繊はなく、すべてが正絹となっている。

染帯の生産数量

区 分		型 染	手 描 染	ろうけつ 染	機械捺染	インクジ ェット	計
平成 30年度	生産数(点)	5,673	4,688	239	22	75	10,697
	構成比(%)	53.0	43.8	2.2	0.2	0.7	100.0
令和 1年	生産数(点)	5,172	3,794	436	0	53	9,455
	構成比(%)	54.7	40.1	4.6	0.0	0.6	100.0
令和 2年度	生産数(点)	4,884	2,734	261	152	133	8,164
	構成比(%)	59.8	33.5	3.2	1.9	1.6	100.0
令和 3年度	生産数(点)	4,541	2,832	194	0	47	7,614
	構成比(%)	59.6	37.2	2.5	0.0	0.6	100.0
令和 4年度	生産数(点)	4,272	2,969	343	0	36	7,620
	構成比(%)	56.1	39.0	4.5	0	0.5	100.0

## 9. むすび

令和4年度分の調査結果は、前述のごとく総生産数量は278,842反となり、前年度比で105.6%となった。対前年度比較において、増加したのは平成30年度以来であるが、新型コロナ感染症流行前の令和元年度と比べると93,559反の減少(△25.1%)となっている。また長期的に見ると、昭和46年度の16,524,684反をピークに、毎年度減少(令和4年度と平成30年度を除く)を続け、最盛期の1.7%にまで減少している。

このように京友禅業界のおかれている環境は、長年にわたる減少傾向に加え、近年は新型コロナ感染症の影響が追い打ちをかける状況となっており、大変厳しいといえる。

そういう中で、対前年度比較で見ると、染色加工技術別では、インクジェットが112.8%、型染が107.9%と増加している。また、品目別では、一定の数量があるものを見ると、着尺が114.1%、振袖が110.7%と増加する一方で、つけさげが64.1%、長襦袢が79.8%、肩裏が86.0%と減少しており、品目別で、大きな差が出ている。

京友禅業界は小幅染色の委託加工が中心であることから、生産加工数量の増減は、売上額(工賃収入)に影響するものである。平成30年度の対前年度比増加に見られたように、生産量の増加が一過性に終われば、個々の事業所にとって、経営や技術の継承の困難などといった産地の諸課題を、どうてい解決するには至らないこととなる。

こうしたことを踏まえ、行政や業界関係者等と連携を図りながら、需要開拓や意匠開発、京友禅ブランド対策の充実はもとより、生産基盤の整備や後継者育成等事業者の支援対策を推進していくとともに、令和3年度より進めているシルクテキスタイル・グローバル推進コンソーシアムの枠組みを活用し、従来の枠を越えた取り組みの推進に努めていくこととしたい。



# 令和4年度分 京友禅総生産量表

(表-1)

(単位 反)

区分	型 染		手 描 染		ろ う け つ 染		機 械 捺 染		イ ン ク ジ ョ ッ ト		合 計
	本 絹	合 化 繊	本 絹	合 化 繊	本 絹	合 化 繊	本 絹	合 化 繊	本 絹	合 化 繊	
着 尺	13,333	1,485	3,831	20	339		38,278	53,900	21	37	111,244
つ け さ	312		3,652	50	20						4,034
羽 尺	135		2,593								2,728
染 帯	4,272		2,969		343				36		7,620
四 ツ 身、一 ツ 身	194	3,000	264						235	1,751	5,444
四 ツ 身、一 ツ 身 絵 羽	1,087	400	205						183		1,875
長 襦 袢	925	292	3,128	50			25,379		53		29,827
肩 裏	855	10	1,333				9,756				11,954
絵 羽	67		18								85
訪 問 着	1,419		2,044	30	97		97		20	961	4,668
振 袖	20,045	302	822						58,169	4,087	83,425
小 袖			11								11
打 掛			33						65		98
留 袖	248		220						2		470
熨 斗 目	1,728		287						55		2,070
ふ と ん 地											
和 装 小 物	1,539	700	5,579								7,818
身 辺 細 貨 地	80		23								103
そ の 他	844	526	817					38		3,138	5,363
計	47,083	6,715	27,829	150	799		73,510	53,938	58,839	9,974	278,837
小 紋 着 尺 地			5								5
小 紋 羽 織 地											
そ の 他 小 紋											
計			5								5
総 合 計	53,798		27,984		799		127,448		68,813		278,842

[1]

# 仕入染生産数量表

(表-2)

(単位 反)

区分	型 染		手 描 染		ろ う け つ 染		機 械 捺 染		イ ン ク ジ ャ ャ ャ ト		合 計
	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	
着 尺	13,312	1,485	3,828	20	339		38,133	53,900	21	37	111,075
つ げ さ	312		3,650	50	20						4,032
羽 尺	135		2,593								2,728
染 帯	4,271		2,925		343				36		7,575
四 ツ 身、一 ツ 身	129	3,000	263						235	1,751	5,378
四 ツ 身、一 ツ 身 絵 羽	1,067	400	205						183		1,855
長 襦 袢	925	292	3,128	50			25,379		53		29,827
肩 裏	855	10	1,330				9,756				11,951
絵 羽 織	67		18								85
訪 問 着	1,411		1,967	30	97		97		20	961	4,583
振 袖	20,045	302	806						58,169	4,087	83,409
小 袖			11								11
打 掛			23						65		88
留 袖	248		220						2		470
熨 斗 目	1,728		287						55		2,070
ふ と ん 地											
和 装 小 物	1,539	700	5,401								7,640
身 辺 細 貨 地	80		9								89
そ の 他	205	426	783							3,138	4,552
計	46,329	6,615	27,447	150	799		73,365	53,900	58,839	9,974	277,418
小 紋 着 尺 地			5								5
小 紋 羽 織 地											
そ の 他 小 紋											
計			5								5
総 合 計	52,944		27,602		799		127,265		68,813		277,423

[2]

# 表 量 産 生 総 染 詠

(表-3)

(単位 反)

区 分	型 染		手 描 染		ろ う け つ 染		機 械 捺 染		イ ン ク ジ ャ ャ ャ ャ ャ		合 計
	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	
着 尺	21		3				145				169
つ け さ			2								2
羽 尺											
染 帯	1		44								45
四 ツ 身、一 ツ 身	65		1								66
四 ツ 身、一 ツ 身 絵 羽	20										20
長 襦 袢											
肩 裏			3								3
絵 羽 織											
訪 問 着	8		77								85
振 袖			16								16
小 袖											
打 掛			10								10
留 袖											
熨 斗 目											
ふ と ん 地											
和 装 小 物			178								178
身 辺 細 貨 地			14								14
そ の 他	639	100	34								811
計	754	100	382				145				1,419
小 紋 着 尺 地											
小 紋 羽 織 地											
そ の 他 小 紋											
計											
総 合 計	854		382				183				1,419

[3]

# 年度別染色加工技術別生産数量表

(表-4)

(単位 反)

区分	年度別		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	本	小											
型染友禪	本		124,327	114,730	107,914	95,809	85,693	71,759	67,849	60,149	45,815	43,674	47,083
	合		24,845	9,090	13,777	13,521	14,741	12,106	11,814	7,892	7,765	6,205	6,715
	ウ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小		149,172	123,820	121,691	109,330	100,494	83,865	79,663	68,041	53,580	49,879	53,798
手描友禪	本		69,614	79,396	84,723	79,274	65,646	70,058	58,770	50,854	30,257	28,221	28,633
	合		0	0	1,000	1,000	703	540	600	200	220	131	150
	小		69,614	79,396	85,723	80,274	66,349	70,598	59,370	51,054	30,477	28,352	28,783
	小		120,945	102,550	101,985	101,658	80,812	77,073	113,341	123,737	84,986	80,308	73,510
機械捺染	合		68,500	79,200	69,270	72,230	73,580	80,550	85,315	75,880	50,133	44,556	53,938
	ウ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小		189,445	181,750	171,255	173,888	154,392	157,623	198,656	199,617	135,119	124,864	127,448
	小		33,715	38,752	39,713	44,626	47,771	45,450	43,898	45,407	50,020	54,847	58,839
インクジェット	合		4,690	4,680	3,932	5,409	6,442	6,766	7,315	8,282	6,325	6,163	9,974
	小		38,405	43,432	43,645	50,035	54,213	52,216	51,213	53,689	56,345	61,010	68,813
	計		446,636	428,398	422,314	413,527	375,388	364,302	388,902	372,401	275,521	264,105	278,842
	合		446,636	428,398	422,314	413,527	375,388	364,302	388,902	372,401	275,521	264,105	278,842

昭和43年度分～平成23年度分は省略

# 年度別素材別生産数量表

区分		年度別												(単位 反)			
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度					
本	型染友禪	124,327	114,730	107,914	95,809	85,693	71,759	67,849	60,149	45,815	43,674	47,083					
	手描友禪	69,614	79,396	84,723	79,274	65,646	70,058	58,770	50,854	30,257	28,221	28,633					
	機械捺染	120,945	102,550	101,985	101,658	80,812	77,073	113,341	123,737	84,986	80,308	73,510					
	インクジェット	33,715	38,752	39,713	44,626	47,771	45,450	43,898	45,407	50,020	54,847	58,839					
小計	348,601	335,428	334,335	321,367	279,922	264,340	283,858	280,147	211,078	207,050	208,065						
合	型染友禪	24,845	9,090	13,777	13,521	14,741	12,106	11,814	7,892	7,765	6,205	6,715					
	手描友禪	0	0	1,000	1,000	703	540	600	200	220	131	150					
	機械捺染	68,500	79,200	69,270	72,230	73,580	80,550	85,315	75,880	50,133	44,556	53,938					
	インクジェット	4,690	4,680	3,932	5,409	6,442	6,766	7,315	8,282	6,325	6,163	9,974					
小計	98,035	92,970	87,979	92,160	95,466	99,962	105,044	92,254	64,443	57,055	70,777						
ウール	型染友禪	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—					
	機械捺染	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—					
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—					
	合計	446,636	428,398	422,314	413,527	375,388	364,302	388,902	372,401	275,521	264,105	278,842					

昭和43年度分～平成23年度分は省略

年度別品目別生産数量表

(表-6)

(単位 反)

区分	回数	第45回 平成24年度	第46回 平成25年度	第47回 平成26年度	第48回 平成27年度	第49回 平成28年度	第50回 平成29年度	第51回 平成30年度	第52回 令和元年度	第53回 令和2年度	第54回 令和3年度	第55回 令和4年度
着	尺	197,748	187,598	189,392	174,605	164,788	167,715	162,283	144,946	100,836	97,504	111,249
つ	け	13,128	12,388	10,207	7,731	7,090	5,533	8,722	8,787	5,293	6,297	4,034
羽	尺	1,330	1,829	272	398	6,196	4,758	3,945	3,785	2,420	348	2,728
染	帯							10,697	9,455	8,164	7,614	7,620
四ツ身、一ツ身	身	9,942	9,180	4,511	6,613	5,098	4,914	4,633	4,372	4,493	3,671	5,444
四ツ身、一ツ身	繪羽	9,334	4,657	5,935	3,628	4,887	4,903	3,854	4,072	2,802	3,235	1,875
長	襦	58,222	61,570	62,236	68,087	42,831	37,266	58,111	63,371	42,913	37,367	29,827
肩	裏	15,227	13,573	17,743	20,992	15,556	12,672	16,948	24,536	15,513	13,906	11,954
繪	羽	332	402	255	643	889	548	298	502	457	159	85
訪	問	27,278	36,165	28,602	23,672	23,021	20,135	14,922	11,851	7,534	4,876	4,668
振	袖	86,165	82,761	81,997	81,720	82,541	77,093	69,086	66,616	71,325	75,365	83,425
小	袖	24	99	11	10	15	0	22	0	4	10	11
打	掛	265	252	271	209	135	217	331	153	96	56	98
留	袖	10,291	8,106	7,732	9,230	6,155	5,496	4,691	3,499	992	299	470
熨	斗	2,786	2,486	2,641	2,338	2,524	1,927	1,622	1,874	1,554	1,876	2,070
そ	の	14,564	7,332	10,509	13,651	13,662	21,125	28,737	24,582	11,125	11,522	13,284
	計	446,636	428,398	422,314	413,527	375,388	364,302	388,902	372,401	275,521	264,105	278,842

昭和43年度分～平成23年度分は省略

[6]